

島嶼産業研究会

会 報

第1号 2016年8月23日(火)

【発行】島嶼産業研究会 事務局
〒890-0056 鹿児島市下荒田 4-50-20
鹿児島大学水産学部内
k9650024@fish.kagoshima-u.ac.jp
TEL 099-286-4291
FAX 099-286-4297
<http://international-islands.jimdo.com/>

ごあいさつ

厳しい残暑が続いておりますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。「島嶼産業研究会」が組織され、約1ヵ月たちました。皆様のご協力のおかげで、ホームページ、振込口座、メーリングリストなど「ハード面」のみならず、複数の研究会が企画されるなど、徐々に「ソフト面」も整って参りました。また、メンバーも少しずつではありますが増加しております。

内実のともなった研究を推進するためにも、島嶼産業問題に興味関心のある方々がいらっしゃいましたら、是非、積極的にお願い頂ければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

鹿児島大学水産学部 鳥居享司

研究会のお知らせ

2016年10月15日(土)14時より、鹿児島大学法文学部(郡元キャンパス)において、「離島産業研究の視点とこれから」と題した研究会を開催いたします。第1回目の研究会であるため、会員相互の理解を深めることを目的とします。離島産業に関わるこれまでの研究活動、視点、今後の研究予定など研究的な側面はもちろん、離島にかかる関心事項などをご紹介頂ければと思います。**報告希望者は、10月11日(火)16時まで、A4・1枚程度(500文字から1,000文字ほど)でタイトルと簡単な報告要旨を鳥居までお送りください。**

また、当日の研究会では、12月10日(土)に予定している久米島、2月から3月にかけて予定している東京での研究会についても打ち合わせできたらと思っております。なお、久米島につきましては、鹿熊様に取り仕切って頂くことになりました。久米島の産業振興にむけて様々な活動を行っている方々の参加も期待できそうです。東京での研究会については、まだ何も決まっておられません。日程、内容も含めて、研究会当日にいろいろとお話しできたらと思っております。

なお、研究会後は、懇親会を予定しております。研究会が近づきましたら、ご案内いたしますので、もう少々お待ちください。

以上、どうぞよろしくお願いいたします。

第1回・研究会

- ◇ 場所：鹿児島大学法文学部（郡元キャンパス）
- ◇ 時間：14時より
- ◇ 内容：離島産業研究の視点とこれから
- ◇ 報告要旨の締め切り：10月11日（火）16時、鳥居まで

プログラム

- 14時～16時：研究会
- 16時～17時：久米島、東京での研究会について検討
- 18時～20時：懇親会（大学近くを予定）

新入会員のお知らせ

- ✓ 上田嘉通（JTB総合研究所）：中山間離島地域の産業振興、観光振興、地域社会維持を目的とした調査・研究・コンサルティング
- ✓ 小川領一（鹿児島大学法文学部）：環境開発学、国際協力、廃棄物管理
- ✓ 小島愛之助（日本離島センター）：離島振興全般
- ✓ 米山和良（北海道大学）：魚類行動、漁具漁法、バイオロギング
- ✓ 永本浩司（宿のミカタプロジェクト代表）：島嶼地域における漁業の流通システムと観光産業の関係について
- ✓ 増田龍哉（日本港湾コンサルタント）：海岸工学、湾岸工学、海洋環境保全
- ✓ 山鹿彰大（八代市役所）：水産政策
- ✓ 和田実（鹿児島県）：漁場環境、藻場、赤潮

（50音順、敬称略）



（フィリピン共和国ボラカイ島のウェットマーケット）